SAITAMA FUKKO CO., LTD.

埼玉福興株式会社 代表取締役 新井 利昌

埼玉福興株式会社の概要

- □ グループホーム 3 ヶ所・シェアハウス
- □ 生活介護・就労B・障害者雇用
- □ 特例子会社 顧問
- □ 水耕栽培 20a 葉物野菜
- □ 施設栽培 18a ネギ苗・野菜苗
- □ 露地栽培 10ha 米・玉ねぎ・白菜他 (ケアファーム (オリーブ・藍・花・ハーブ)) (営農型太陽光発電(4ha準備中))











すべての人に 社会的健康を実現する

埼玉福興株式会社は、よりよく生きる(Well being)をテーマに、障がい者・ニート・触 法者・病気を患う人・シングルマザーなど、社会的に働きにくい状況の人たちが、社会 に居場所や役割を見つけ出し、自立できるような環境を創出します。

事業内容 : 障害者施設の管理運営業

農地所有適格法人

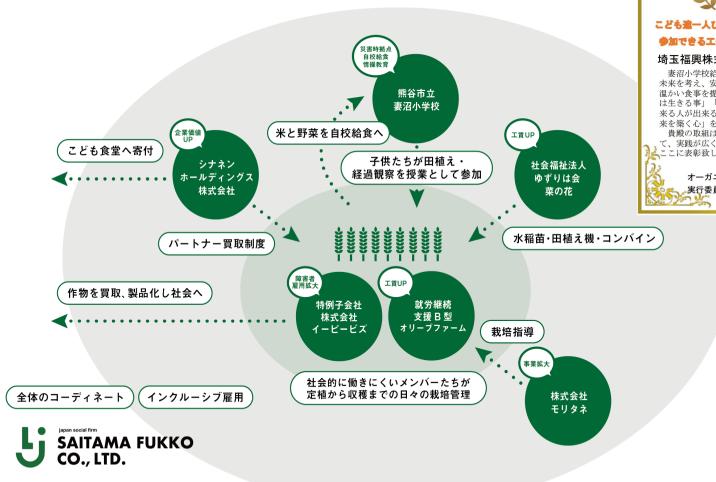
(障害者雇用・ソーシャルファーム雇用・協力雇用主)

グループ: NPO法人グループファーム・ NPO 法人 Agri Firm Japan・(株)ソーシャルコネクトジャパン

(株) ソーシャルケア・(株) ウェルフォレスト・(一社)SocialFirmJapan



SOCIAL FIRMでの「CSA」・自校給食を守るオーガニック給食プロジェクト「自然米」 SOCIALFIRMでの「SSAL プロジェクト [EdibleSchoolvard] 妻沼小学校の取り組みは、今和5年度食育白書・食育推進施策に掲載



来る人が出来る事を行い、助け合い励まし合って共に未 来を築く心」を育てています。

貴殿の取組は学校給食の新たな方向性を示すものとし て、実践が広く世に知れ渡り模範となるよう期待して こに表彰致します。

令和6年2月12日

オーガニック学校給食フォーラム実行委員会 実行委員長 高橋優子

埼玉農福連携コンソーシアムの立上げ準備

令和6年11月27日に「埼玉農福連携コンソーシアムスタートアップ意見交換会」 を開催しました。

地域の関係団体や企業が協働してコンソーシアムを立ち上げ、地域農業の維持発展、働く人たちの場の確保や賃金・工賃の向上、地域との交流の促進等による 地域共生社会の実現に向け、地域主導での取組を始めていくための第一歩です。

【出席団体】(参加者42名)

農業者、農業法人、JAくまがや、企業、特例子会社、グループホーム、就労支援・就労移行・相談支援事業所、 障がい者就業・生活支援センター、関東農政局、埼玉県(農林部局、障害福祉部局、教育局)、 熊谷市(農林部局、障害福祉部局)、更生保護法人、特別支援学校、大学、児童学園





